



2015.7.5

日本テレビ「遠くへ行きたい」にて、
JAさがえ西村山“さくらんぼ(佐藤錦)”が紹介されました。



山形の初夏といえば、さくらんぼ。赤い宝石「佐藤錦」が登場

有名芸能人や文化人が、日本各地の風土・歴史・食・温泉宿などを堪能する長寿・紀行番組「遠くへ行きたい」にて、山形産の「さくらんぼ」をご紹介いただきました。山形県で栽培されるさくらんぼの主な品種は「佐藤錦」。プリッとした食感のあとに広がる、上品かつ濃厚な甘酸っぱさは絶品。完熟した佐藤錦の輝くような赤い色は見るだけでも美しいものです。



山形県寒河江市は日本でも数少ないさくらんぼ栽培の適地



気象条件の難しさも含め、栽培の手間が驚くほどかかるさくらんぼ。全国でも数少ない適作地が山形県の寒河江西村山地域です。山形の名峰月山と朝日連峰に囲まれた自然豊かな地にあり、初夏の雪解けと伏流水に含まれる豊富なミネラルが清流寒河江川を潤しています。昼夜寒暖の差が大きく、さくらんぼ栽培に適切な環境が整っています。

JAさがえ西村山の「さくらんぼ部会」では、さくらんぼ農家同士が切磋琢磨し、彩りと糖度の向上、粒ぞろいに気を配り、丹精を込めて育てています。佐藤錦ブランドは山形県・佐藤栄助氏が、大正元年に「ナポレオン」と「黄玉」を高配・育成させたもの。光沢があり、まるでルビーのような輝きが魅力です。肉厚で甘みに富んでおり、現在桜桃品種中、右に出るものがない最高品種です。

JAさがえ西村が運営する農産物直売所「アグリランド」では、さくらんぼ部会員が作ったさくらんぼが販売されています。

フルーツ狩りに出かけませんか？

寒河江市にある、こちらJAが運営する農産物直売所「さくらんぼ会館」では、各種フルーツ狩りや季節のイベントをご紹介します。今はブルーベリーやモモ、ブドウももぎ取り体験ができます！さらに、大人気「JA手作りアイス」も発売中。特産物を使った季節限定のユニークなアイスを常時14種類ご用意してお待ちしております。

観光農業の総合受付・案内およびフルーツ狩りに関する団体様・ツアーについてのお問い合わせは「さくらんぼ会館」へ

http://www.ic-net.or.jp/home/jasagae/jigyuu/kaikan/jig_kaikan.html

